会 議 議 事 録

会議名	令和4年度 第2回 学校関係者評価委員会		
開催日時	令和4年12月23日 15:10～16:10		
会 場	専門学校 越生自動車大学校 1階会議室		
参加者	外部委員	4人	（参加者名） 若林 悦子　秋山 浩　清水 政和　滝口 宏明(アドバイザー) 石井 武(欠席)　廣澤 孝男(欠席)
	内部委員	6人	理事長 一川 高一　学校長 市川 剛士　事務長 市川 治子　教頭 内田 慎 教育部長 新井 司　統括学科長 西久保哲也　田村 明洋(欠席)

会議録

1. 理事長挨拶

本年度最後となる本会にご多用な中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。
60周年記念式典開催の際は、多大なるご厚誼に預かりまして誠にありがとうございました。本学は今後も企業後援会の皆様方のお力添えも賜りまして、地域の皆様方からもより一層、ご支を援頂けるよう、教職員一丸となって取り組んで参る所存です。
委員の皆様方には、日頃より本学教育活動について、深いご理解と多大なるご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
年度途中の自己点検評価作成へのご協力もあるかと思いますので、何卒よろしくお願い致します。
今後も変わらぬご支援のほどお願い致します。

2. 学校長挨拶（学校状況報告）

本年度最後となる本会にご多用な中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。
日頃より、本学の教育活動に際しまして、ご理解とご協力を賜りまして、重ねて厚く御礼申し上げます。
先程、休業前の学生Mtgを実施し、明日からの冬季休業を迎えるべく本年の出来事を学生と共に振り返り、本年の締めくくりをさせて頂きました。
本日の会より、新委員として保護者代表として若林さんをお迎えする事となりました。
60周年を迎え、校舎・実習場もリニューアルする中、コロナ禍からは脱していない状況ではありますが、コロナとの共存を見据えて、修学旅行や技能コンクールなどの行事も、感染対策を万全に施しながら、自粛せずに実施させて頂くことができて、学生たちの思い出作りの一端を担えたのかと感じております。
1，3年生は就職活動、2,4年生は国家試験対策が始まる中、学内でコロナ陽性学生の発症や季節型インフルエンザ罹患学生の発出などの現象があり、一部のクラスで学級閉鎖措置(授業はリモートで実施)を取りました。
学生募集活動の現状は高校3年生確保の観点からは、本年度入学学生数を下回る事となりそうである。
しかしながら、2級課程から1級専攻科の方へ内部進学する学生がこれまでになく多くなっているので、今後はより一層、1級進学者のニーズが膨らむ見立てである。
前回の本会でもご提案頂いたように、若年層への整備士という職業アピールについても、今夏に2日間のイベント(Fes)を実施して、越生町・毛呂山町内の小中学生を含む約550名の皆さんにご来校頂いた。
今後の整備士としての在り方について、整備学校業界の中でも話題の中心となっている現状でもあるので本学としても「整備士に求められるものは何なのか？」について、時代の流れと共に一考するべきであると考えておりますので、今後とも変わらぬご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

3. 外部委員・内部委員の紹介

司会 新井より、外部委員の紹介並びに内部委員からの自己紹介

4. 議長選出

指名により秋山氏が選出され、秋山氏に快くお引き受け頂くことができた。

次頁に続きます

5. 議　事

①. 令和4年度第1回学校関係者評価委員会指摘事項改善報告について
前回(R04.07.27)の会議内容の確認実施。

《 説明 》(新井)

・イベントでの目標集客数は？(秋山)　⇒お陰様で、2日間で550人の方々に来校していただいた。
来年度は更にグレードアップを図りつつ準備を周到にして集客アップを狙いたい。(新井)

・子供対象のイベントを考えてはどうか?(清水)⇒10月に熊谷自動車検査登録事務所での「キッズ集まれ！
自動車点検まつり」に参加し、子供達にラジコンカーで楽しむイベントを実施し、383人の集客を得た。

・特定整備認証はどうなったのか？(廣澤)　⇒5月に取得済みである(新井)

・自己点検評価も概ね良好の評価を頂いた。(新井)

・秋山氏より学生募集の現状についてのご質問を頂いたが、現時点では、厳しい現状である。(新井)

《 質疑･意見交換等 》

・ネッツ東埼玉としても、若年世代へ車への興味関心を抱かすようなイベントを実施しているが、結果として
良好な現象を得るまでには、相当数の時間を要するものであると実感している。(清水)

・LB-TOKYOのイベント実施はとても有意義なイベントであると思うので、是非とも継続させていって
欲しいと思う。やはり小さい頃から興味関心を持つことが将来の職業につながっていく傾向もあるので、
幼少世代へのアプローチは非常に重要な要素だと思う。(秋山)

・特定整備認証を取ったとの事だが、御校の実習場で車検整備などの業務を展開する想定はあるか?
学生達に実務経験に近い経験をさせるのも有意義ではないか?(秋山)

②.「分掌別中間評価・自己点検中間評価」について

《 説明 》

・別紙資料【令和4年度　学校関係者評価委員の中間報告】の参照と読み上げ説明(新井)
※学修成果・退学者の減少・教育環境・学生募集・法令遵守・社会貢献・地域貢献について

・上記の自己評価を受け、中間評価書への記入をお願いしたい。(新井)

《 質疑･意見交換等 》

・最近、動画サイトで整備士業にネガティブな発信が多く目につくので個人的には懸念を抱いている。
ネッツ東埼玉としてもCSR活動の一環として、整備士への誹謗中傷や冷遇についての書き込みや退職者が
直近でSNSにどのような書き込みをしているのかもチェックしている。(清水)

↓→本学でも紙媒体での学校パンフレットでは無く、動画世代である高校生の興味関心を抱くような
Webパンフレットへと移行する予定である。現高校2年生の体験入学者は増加傾向にあるので、
来春からの体験入学者は増加傾向へと転じる為に最善を尽くしたい。(市川・新井)

・子供の将来を考える際に、親の影響力は多大であると感じている。学校選びの際には、他校への進学も
検討してみたが、本学の方が近い・自身の車で通学できる・少人数である事が決め手となったのは事実。
スマホ世代である事は実感している。一日中、スマホを見ている状況である。(若林)

・現代は動画やSNSが学生募集の中心となっているのは間違いない。その時代の流れに沿うべきである。(一川)

・トヨタ自動車も紙媒体でのパンフレットからWebパンフレットへ移行する予定。(清水・滝口)

6. 事務連絡(新井)

本会の外部委員の任期が2年間の為、今回は保護者代表委員として、自動車整備科2年生保護者であるの若林さん
に新たに委員へ加わって頂きました。若林さん以外の委員の方全員には重任して頂きまして、厚く御礼申し上げます。

・次回開催日の確認

令和5年度第1回学校関係者評価委員会

令和5年7月26日(水) 15:10～16:10

以上